

辛口コメンテーター

懐かしい忘れられない写真である。「愛知万博」が開催された2ヶ月ほど前、2005年1月、名古屋のCBC「ニュースな日曜日」に出演した時の写真だ。あとから送ってもらった番組録画をデジカメで撮り、それをiPadで再び撮ったので、写りは良くないが、せっかくなので紹介したい。

日曜の「サンデーモーニング」のあとに続く、70分余りの番組である。番組キャスターは木場弘子さん。ベテランだけあり、話を引き出すのがうまく、あまり緊張せずに出演できた。



嬉しかったのは番組冒頭で、木場さんが私を「辛口コメンテーター」として紹介してくれたことだ。事前にレポートを送っていたので、そう表現したのだろう。なぜか気に入り、自称「辛口コメンテーター」として、自己紹介することもある。ただし時には、「辛口」ではなく「甘辛」だと批判されることも。

私の最初の役回りは、「今週の気になるニュース」というコーナーで、この地域の1週間のニュースの中から一つ選んでコメントするものだ。わたしのコメントのまゝに、写真のようなテロップが流れた。

「地域開発や大規模プロジェクト、合併問題に精通する“行動派”学者。著書に『公共事業と財政』（高菅出版）など、と書かれていた。「宣伝効果」抜群のテロップであり、番組製作者に感謝した。



「今週の気になるニュース」として、どのニュースにしようか迷ったが、あとのコメントとも関係するので、長島町・多度町と合併した桑名市を取り上げた。合併後の人事の話題をすこし辛口でコメントした。あとで後悔したが「いっぱい、くわ(な)った」と、いつもの調子で言えなかったことだ。やはりキンチョーしていたのだろう。緊張の「ニュースな日曜日」だった。

今回の特集は、そのころ関心を集めた市町村合併である。番組では、岐阜県垂井町を取り上げ、合併せずに町政を進める町長や住民が映し出された。映像を見て、私が合併せずに自立の道を歩むことの大切さ、「合併は目的ではなく手段だ」「合併ありきは問題」などとコメントした。番組のさいごにも、住民が合併のような地域の政治に関心をもつことが重要だと述べた。

「辛口コメンテーター」として、番組再登場をひそかに期待していた。残念なことに、万博開催に合わせて、どういうわけか番組は終了してしまった。万博というお祭り気分のなかで、「辛口コメンテーター」など、お役御免となったようだ。振り返ると、この頃までは空港や万博などで、地元テレビニュースのコメントによく登場していたものだ。

(2018年6月16日)